

世界で一番美しいのは誰」と鏡に問いかける女性の物語がありました。それは自我を満足させる為の悲劇です。女王クレオパトラの鼻が曲がっていたとしたら、世は変わっていたであろうか、芥川龍之介氏ではないが無数の長所を具えた女性は一人もいないかもしれないし、又、男性に於いても一人もいないかもしれないのだ。国民の生活は才能のある人が才能をいかして社会貢献をし、人々が他を思いやることで社会の恩恵に預かれるはずです。我欲の中を進めば我に溺れ思いやる心が滅していきます。我の強い人には一人また一人と離れていきやすいと思います。共に成長していくのが人間本来の姿だと思っっています。読経の最後を締める時に「願わくは此の功德を以って普く一切に及ぼし、我等と衆生と皆共に仏道を成ぜんことを」と、称えます。共に仲良く行けたら最高です。

成人式が現在は二十歳で行われていますが選挙権が十八歳になれば成人式も十八歳に引き下げになるでしょう。松原泰道上人は成人の日は「成仏の日」と重ねるのが望みであると言われました。大は誰しも生まれながらに佛の命を頂いている事実を自覚し、自分の心身の成長を誓願する日」と致したいとの思いを述べて見えます。この様な考え方が浸透すれば式儀に酒気帯びで参加するような不心得者はいなくなる事でしょう。多くの善良な若者が犠牲なつても、何でもありきの現状では式典を挙行する価値も無くなると思います。現在国の生活保護により暮らして見える方が数百万人みえますが将来に渡って現在の状態が維持できるとは到底思えません。各自各家庭の収入によって各自各家庭の生活が出来る様にしなければなりません。国はその年その年の税収でまかなえるようにして初めて健全なる国と言えるでしょう。日本の国状は決して褒められたものではありません。昔は補助が無かったので乞食をされて見える方を良く見ました。自分で自分の身の処し方をされていたと思います。現在でもある程度自己の責任に於いて身を処すべきかとも思います。少し早い話ですが来年成人を迎えられる成人達が借金大国の日本を背負う大切な使命を帯びる訳ですので心身堅固に成長してほしいと思っっています。

中国天津で化学薬品倉庫の爆発、日本でも相模原市にある米軍基地で総合補給廠の「可燃物倉庫」が爆発、自然発火なのか人為ミスなのか、タイランドの様子にテロなのか、どこで何がどうなっているのか、炎がもとで命を落とされる方々がみえます。私は見学してませんが佛の教えに地獄があります。学説には色々諸説あるも地獄の中に八熱地獄があり、火の車に乗せられて東から西へ、西から東へ、南から北へ、北から南へと移動しながら焼かれる地獄の刑場があるとあります。その他にも火にまつわる地獄の刑場が多々あります。我々の日常生活が閻魔王の判決を受ける刑罰の対象になっているのは否めませんが、中々清浄無垢にはできません。先の事は一般人が知る余地もありません。私は檀信徒の方々が大難に遭遇しないように願うのみです。我々の一生、即ち誕生と死、誕生と逝去が自宅では無く病院に代わってしまいました。特に死に至る過程を体験できなくなってきました。人間として最大のイベントに参加した方が心に尊厳が芽生えるのではなからうか。

お彼岸供養會九月二十日

善書院善入院油掛地藏尊